【第3弾】前LINEヤフー会長・川邊 健太郎氏が登壇決定

8月 5, 2026

【WalkMe on Tour Tokyo 2026（9月10日開催）スペシャルセッション ― 3兆円企業のトップと“1人のAI企業”、両極の経営から語るAI時代の組織論



川邊 健太郎 氏（LINEヤフー株式会社・前会長／AIソロプレナー）

WalkMe株式会社（代表取締役：野田 亮、所在地：東京都中央区、以下「WalkMe」）は、2026年9月10日（木）に東京「TAKANAWA GATEWAY Convention Center」にて開催する「WalkMe on Tour Tokyo 2026」のスペシャルセッションに、前LINEヤフー株式会社 代表取締役会長の川邊 健太郎氏が登壇することを発表いたします。

川邊氏は、日本のインターネット黎明期から第一線を走り続け、LINEヤフーという巨大企業のトップを務めた後、2026年6月の退任を経て、現在は“AIソロプレナー”として一人でのAI起業に挑もうとしています。本セッションでは、「3兆円企業の経営」と「たった一人のAI企業の経営」という両極を経験したからこそ語れるAI時代の新しい組織論をお届けします。

スペシャルセッション 概要

「3兆円企業のトップと、1人ぼっちのAI企業。両極を経営して分かりつつあるAI時代の組織論」
登壇：川邊 健太郎 氏（LINEヤフー株式会社・前会長／AIソロプレナー）
時間：17:05～17:50
大企業のトップと、AIを相棒にたった一人で挑む起業家。一見正反対の二つの立場を行き来する川邊氏が、AIが組織のかたちそのものを変えていくこれからの時代に、「人と組織はどうあるべきか」を問い直します。イベントの締めくくりを飾る、必見のセッションです。

登壇者プロフィール

川邊 健太郎 氏（LINEヤフー株式会社・前会長／AIソロプレナー
1974年生まれ。青山学院大学法学部在学中の1995年に電脳隊を設立し、学生起業家として日本のインターネット黎明期を駆け抜ける。2000年に電脳隊、P.I.M、Yahoo! JAPANとの合併に伴いヤフー株式会社に入社し、Yahoo!モバイル、Yahoo!ニュース、GYAOなど数々の主力サービスを牽引。2018年に代表取締役社長 CEOに就任し、2023年よりLINEヤフー株式会社 代表取締役会長を務める。会長時代には政府の総理直轄の「新しい資本主義実現会議」や「規制改革会議」の委員なども務め、日本全体の成長戦略にも参与した。経営者としての顔のほか、猟師・漁師としても活動する異色の実業家。「おもろい事をオモロイ仲間と」「思い出ドリブン」をモットーに、テクノロジーと自然の両軸で「ウェルビーイングに生きること」を追求する。2026年6月のLINEヤフー代表取締役退任後は、AIソロプレナーとしてAIとの起業」を予定している。

川邊氏は2026年6月、初の著書『7つの激変　いかがわしい者たちが主役の「インターネット産業」30年史』（東洋経済新報社）を刊行。検索、SNS、動画・通販・広告・文化・起業という7つのジャンルで起きた「激変」を、当事者の視点から描き、AI時代を勝ち抜くヒントを示した一冊として注目を集めています。本セッションでは、書籍に通じる知見も交えながら、AI時代の組織と経営について語られる予定です。

※本情報は2026年8月時点のものです。今後変更になる場合がございます。

【WalkMe on Tour Tokyo 2026】開催概要

イベント名：WalkMe on Tour Tokyo 2026 ～AIの可能性を、成果に変える～
開催日時：2026年9月10日（木）10:00～19:30（受付開始：9:30）
会場：TAKANAWA GATEWAY Convention Center
主催：WalkMe株式会社
形式：会場開催
参加対象：企業・組織の経営層、情報システム部門、経営企画部門・DX・AI推進部門、事業部門など・AIやテクノロジーの全社活用と定着を推進する部門の責任者・担当者
参加費：無料（事前登録制）

※競合企業の方、開催主旨に合わない方は参加をお断りする場合があります。
※企業メールアドレスでのお申込が必須です。

▼参加申込はこちら
https://www.bs-event.jp/walkme-tour-tokyo26/?r=Press

■ WalkMe株式会社　会社概要

WalkMe（SAPグループ）は、企業のAI活用を成功に導く不可欠なレイヤーです。
CopilotやAIエージェントは高い可能性を持っていますが、それだけでは十分ではありません。従業員の画面上で何が起きているかを把握したり、複数のアプリケーションをまたいで操作したり、実際の業務が行われている場でアクションを実行したりすることはできません。
WalkMeは、それを可能にします。
10年以上にわたるエンタープライズ導入の実績をもとに・AIにリアルタイムの業務コンテキストやアプリケーション横断での実行環境を提供し、実際の業務で成果を発揮できるよう支援します。
WalkMeは、旭化成、荏原製作所、富士通、米国連邦政府をはじめとするグローバル企業・組織から信頼されており・AIへの投資を確かなビジネス成果へと結び付けることを支援しています。
詳しくは https://www.walkme.com/jp/ をご覧ください。